

ゼネラルオリエンテーション

公益財団法人
スペシャルオリンピックス日本

2021年6月発行

本テキストの無断掲載・複写・改訂を禁じます

コーチクリニックとは？

- ・ゼネラルオリエンテーション
- ・アスリート理解
- ・競技(座学・実技)

コーチクリニックを受講し、各地区組織が提供する当該スポーツのプログラムに10時間以上参加し、各地区組織に希望申請をすれば、スペシャルオリンピックス日本認定コーチになることができます。

『スペシャルオリンピックスのコーチクリニックは、コーチが資格を取ることのみを目的としているのではありません。資格を目指し、獲得し、維持し、さらにレベルアップしていくことによって、アスリートにとってより良いプログラムが提供できるものと信じています。』

(SO国際本部コーチ研修制度より抜粋)

- スペシャルオリンピックスの使命、理念
- スペシャルオリンピックスの歴史、特徴
- トレーニングと競技会
- スポーツ以外の活動



スペシャルオリンピックスの使命



年間を通じたさまざまなオリンピック形式のスポーツのトレーニングと競技会を、知的障害のある人たちに提供します。

体力の向上、勇気を表現すること、楽しみを経験するために、継続的な機会を提供します。

参加を通じて、技術の習得や友情を、家族、地域の人々や他のアスリートといっしょに分かち合うことが出来るのです。

活動に参加する知的障害のある人を
アスリートと呼んでいます。



内容

- 知的障害のある人
- オリンピック形式のスポーツ
- 継続的なトレーニングと競技会

目標と結果

- 体力の向上
- スポーツ技術の向上
- 勇気と楽しみ
- 友情・交流（家族、アスリート、地域）
- 社会性の発達

個人の成長
家族の絆
社会への参加
(尊敬、受け入れ)

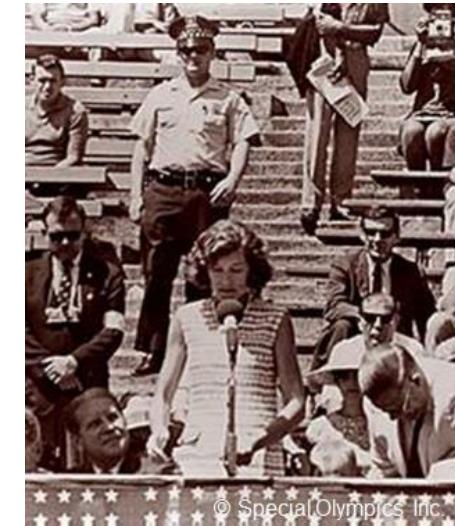
同程度の競技能力の
アスリートとの競い合い

一貫したトレーニング

適切な指導と励まし

創設者 ユニス・ケネディ・シュライバー
姉 ローズマリー(知的障害)

- 1962年 自宅の庭でのデイキャンプ(アメリカ)
- 1968年 第1回スペシャルオリンピックス世界大会
- 1980年代 日本で「スペシャルオリンピック」の活動
- 1994年 スペシャルオリンピックス日本 設立
- 2005年 スペシャルオリンピックス冬季世界大会・長野



© Special Olympics Inc.

現在、世界200の国と地域でSOの活動が行われています。
国内47都道府県、アスリート8,605人、コーチ5,463人が活動しています。
(2019年12月現在)

国際オリンピック委員会(IOC)と同じ組織ではありませんが、「オリンピック」の名称使用を認められている組織です。

Special Olympic “S” の意味

日常的なトレーニングから世界大会にいたるまで、いつでも、世界中のどこかで、この活動が行われているからです。大会の名前ではなく継続した活動を表す名前です。



スペシャルオリンピックスの参加者

一人ひとりが、大切な参加者です



コーチ



アスリート



ファミリー



パートナー



ボランティア

事務局、財務、広報、審判、医療安全、運営補助など



スペシャルオリンピックスのアスリート



対象

- 知的障害のある人
(知的障害と他の障害のある人も可)
- 競技能力を問わない
- 性別、人種、宗教、政治的思想等の理由で参加を妨げない

年齢により参加できるプログラムが異なります。

2~7歳	ヤングアスリートプログラム
6歳~	トレーニング
8歳~	トレーニングと競技会



スペシャルオリンピックスの コーチ

準備

トレーニングの計画
会場・用具の準備

コーチング

手本を見せる
技術的な指導
観察とアドバイス



評価

成長をたたえる
計画をふりかえる

安全

事故を防ぐ
大会の引率
アスリート・ケア

有意義な体験の保障

コミュニケーション
相談相手になる
意欲を引き出す
交流を促す



● 夏季競技

陸上競技、バドミントン、バスケットボール、ボッチャ(SOボッチャ)、ボウリング、競技チア(SOチア)、自転車、馬術、サッカー、ゴルフ、体操競技、柔道、ソフトボール、競泳、卓球、テニス、バレーボール

[上記以外で世界での実施されている競技]

クリケット、ダンススポーツ、フラッグフットボール、新体操、ハンドボール、カヤック、ネットボール、パワーリフティング、ローラースケート、セーリング、オープンウォータースイミング、トライアスロン、ビーチバレー

● 冬季競技

アルペンスキー、クロスカントリースキー、フィギュアスケート、フロアボール
フロアホッケー、ショートトラックスピードスケート、スノーボード、スノーシューイング

※フライングディスク(国内のみ)



種目やルールを追加し、幅広い競技能力で参加可能

陸上競技における種目の幅(例)

歩行関連

- ・ **10m アシスタント付き歩行**
- ・ 800m 競歩

投てき関連

- ・ **ソフトボール投**
- ・ 砲丸投

走行関連

- ・ **25m**
- ・ 4x100mリレー
- ・ マラソン
- ・ ハードル競走
- ・ **10m車椅子競走**

ジャンプ関連

- ・ **立幅跳**
- ・ 走高跳

混成競技

- ・ 五種競技

(100m/走幅跳/砲丸投/走高跳/800m)

確認クイズ①

スペシャルオリンピックスにあてはまるものを選びましょう。

- ① スノーシューランが競技として含まれる。
- ② 陸上競技には10m車椅子競走が種目として含まれる。
- ③ 競技能力の高いアスリートに限定している。
- ④ イギリスの病院で活動が始まった。
- ⑤ IOCから「オリンピック」の名称使用が認められている。



トレーニング

1週間 1回以上 × 8週間以上
(1ターム/クール)



発表の場

発表会、記録会、競技会
(1ターム終了時に実施)

1ターム後は、トレーニングの成果をルールに従って
発表し、参加者全員のがんばりを認め合います。





ユニファイドスポーツ® プログラム



- 知的障害がある人(アスリート)とない人(パートナー)が共にチームメイトとしてスポーツに取り組むプログラムです。
- 日頃から一緒に練習し、競技中は「チームメイト」、日常では「仲間」としてお互いに相手の個性を理解し、信頼しあい、助け合う関係をめざします。



© Special Olympics Inc.



© Special Olympics Inc.



© Special Olympics Nippon





MATP(モーターアクティビティーズトレーニングプログラム)

- 重複障害のある人や、より介護度の高い人が対象です。
- 運動機能の向上や、交流を大切にしています。



ヤングアスリートプログラム™

- 2歳半から7歳の幼児期の子どもが対象です。
- “遊び”を中心とした内容で、
楽しみながら運動能力の基礎を身に付けます。





全員が表彰を受けます。

- 予選を基に同程度の競技能力でグループ分け(ディビジョンング)
- 決勝の各ディビジョンは3~8名です。





マキシマムエフォートルール (旧オネストエフォート)

予選・決勝を問わず、
自己ベストに挑戦し、競技をする。



- 最高のパフォーマンスの発揮
- 公平な競い合い

※全力で競技をしないと…

- ・ディビジョンングが適正に行われない
(競い合いができない)
- ・口頭による注意や失格の場合もある



同程度の競技能力どうしでの競い合い
を重視します。

スペシャルオリンピックス
性別、年齢、
競技能力
に基づくグループ分け

パラリンピック等
障害の種類
障害の程度
に基づくクラス分け

ステージ1(事前提出)

個人競技

タイム、距離、得点の提出

チーム競技

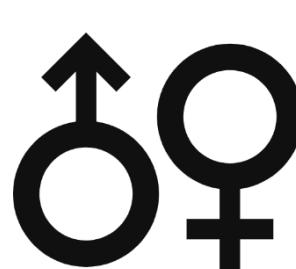
技能評価(個人スキルの評価)

チーム成績・評価の提出



ステージ2(競技会)

予選(レース、評価、短時間の試合など)で
競技能力の評価



性別



年齢枠



競技能力
(15%ガイドライン)

決勝のディビジョン決定

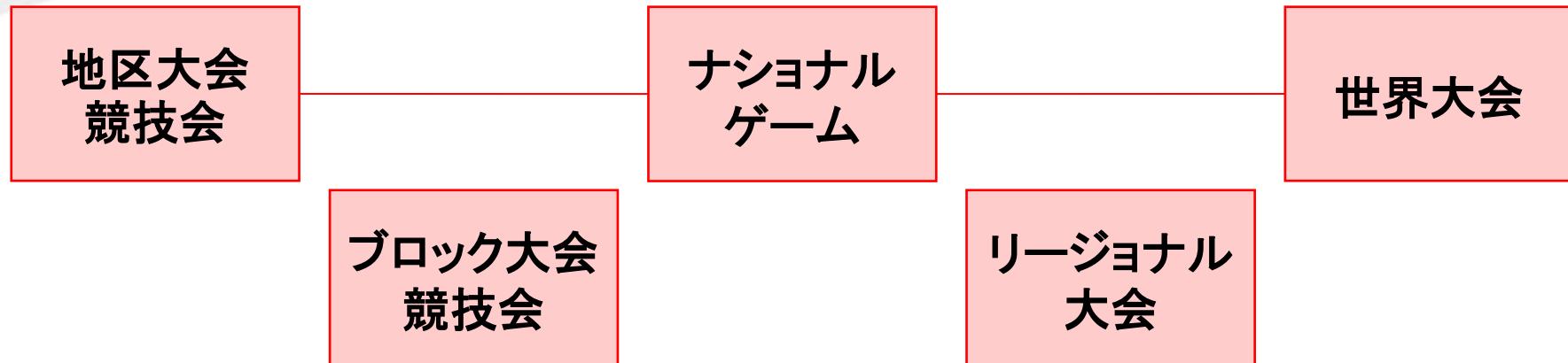
アスリート宣言

“Let me win. But if I cannot win,
let me be brave in the attempt.”
「私に勝利を与えたまえ。もしかなわぬなら
挑戦することを称えさせたまえ。（直訳）」

「わたくしたちは精一杯 力をだして
勝利を目指します。たとえ、勝てなくとも、
頑張る勇気をあたえて下さい。」

上位レベルの競技会への進出

どの大会でもアスリートにとって最高の舞台



基本原則

あらゆる競技能力レベルのアスリートに、
次の上位レベルの競技会へ参加する機会が
等しく与えられます。

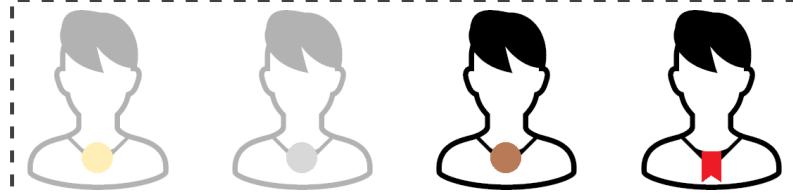


上位レベルの競技会への進出

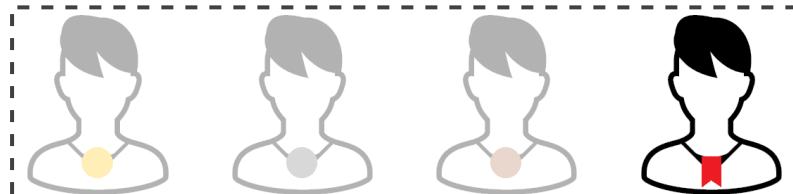
下位レベルの競技会

同じ競技

ディビジョンA

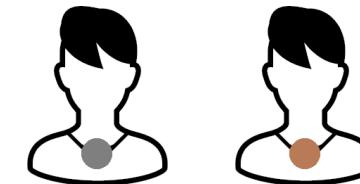
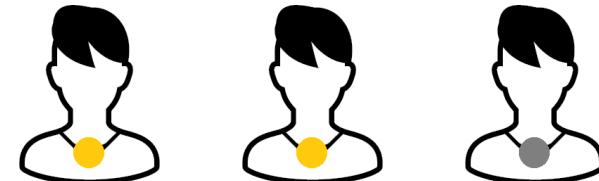
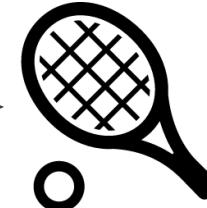


ディビジョンB



※棄権(競技前・途中)、失格は対象外

上位レベルの競技会



※各ディビジョンの1位から選出する
※参加枠より多い場合は同位から抽選



アスリート・リーダーシップ・プログラム(ALPs／アルプス)

アスリートが、SOの活動に幅広く参加するための学習プログラム

アスリートアンバサダー

- ・SO活動の広報活動をするアスリート。
- ・SOでの経験や挑戦したいことを発信しています。



ヘルシーアスリート®プログラム(HAP／ハップ)

アスリートの健康とヘルスケア向上のためのプログラム

- ・アスリート → 健康チェックの機会
- ・医療従事者(学生含む)
→ 知的障害のある方に対する理解向上の機会



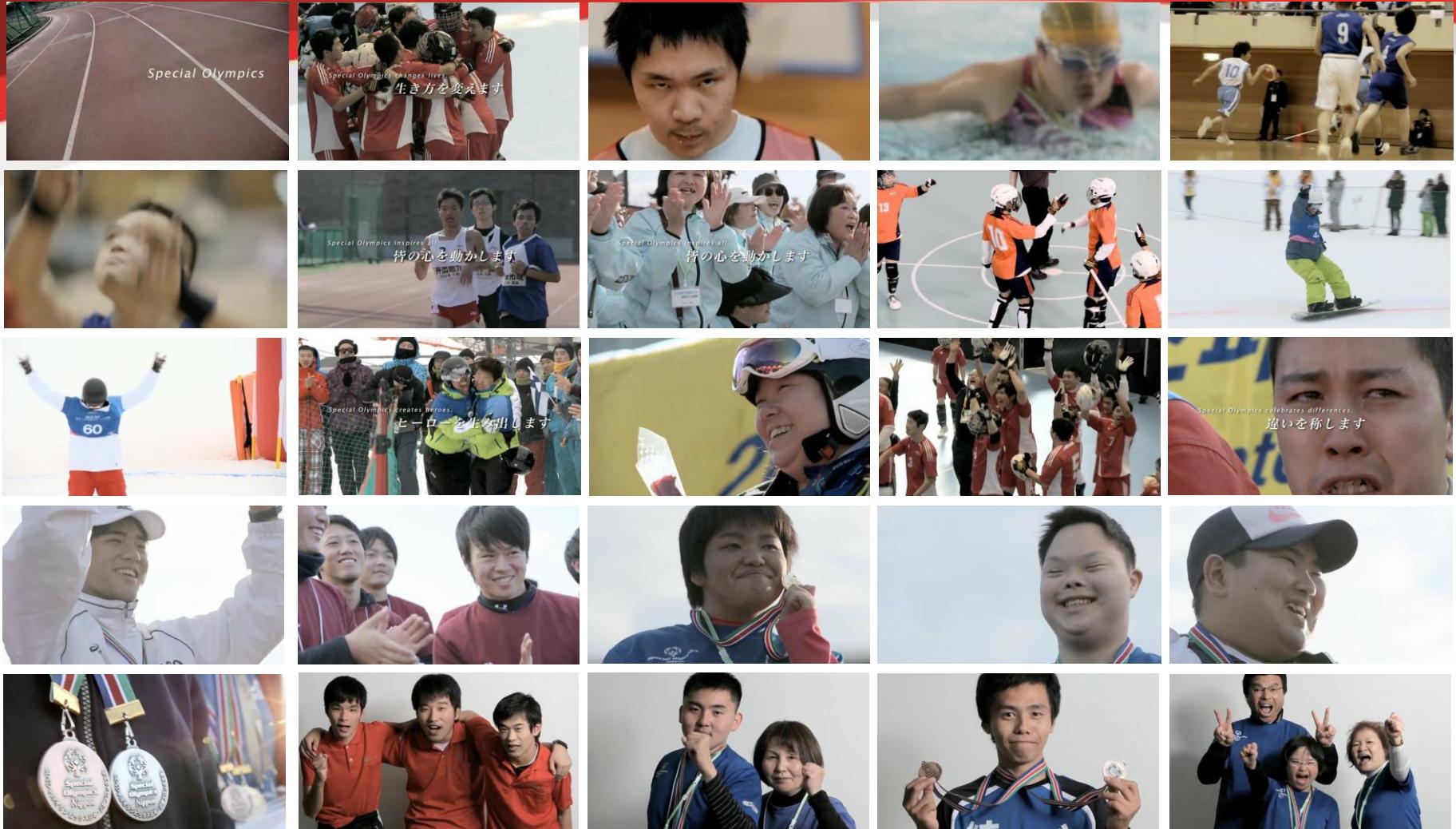
確認クイズ②

スペシャルオリンピックスのスポーツプログラムと競技会の特徴として適切なものを選びましょう。

- ① ユニファイドスポーツは、2~7歳のアスリートに限定したスポーツプログラムである。
- ② 重複障害のある人や介護度の高い人も、スポーツプログラムの参加対象である。
- ③ 競技会でのディビジョンは、障害の種類や程度によって決められる。
- ④ 日頃から練習に真剣に取り組み、自分のベストを尽くすことが大切である。
- ⑤ 競技会・決勝を戦い抜いたアスリートは全員表彰される。

どのシーンが心に残りましたか？

どのシーンが心に残りましたか？



●生き方を変えます

●皆の心を動かします

●ヒーローを生み出します

●違いを称えます